



立春が過ぎて暦の上でも春となり、少しづつ春の訪れが感じられる頃となりました。「1月は行く」、「2月は逃げる」、「3月は去る」。早いものですね。3年生は私立高校、高専の入試も全て終え、卒業までもう2週間弱です。公立高校入試もありますが、ずっと仲良しだった仲間との残り少ない中学校生活を楽しく過ごしてほしいものです。

2年生 立志の日に「なりたい自分」への誓い、新たに

～社会の形成者として必要な資質・能力を身に付けた生徒を育成するために～

職場体験学習とともに、キャリア教育の大きな柱となる立志式が2月17日(金)に行われました。

今の年齢で14歳の時の元服を祝う行事に由来しています。将来の目標を考え、志を立て、これから生き方を考えるとともに、自分を支える周りの人への感謝の気持ちをもつ機会になりました。



マルチステージを生きるために LIFE SHIFT

「立志式記念講演会」では、藤山ふれあいセンター館長の海頭巖様より、「心が変われば人生が変わる」と生徒たちに、絵本「ビッグオーとの出会い」を引用され、ご自身の闘病経験や今在るありがたみ、笑うことを絶やさない日々の生き方について話されました。生徒の感想の一部を載せます。

人生100年時代の選択肢は1つではないことが分かった。これから長い自分の人生の間にある選択を大切にしたい。

命は、誰かを助けるためや自分のやりたいことをするためにあると思っていましたが、自分のやらなければならないことをするためにあるのだと思いました。

午後から体育館で行われた「立志式」では、

2年生一人ひとりが力強くこれらの決意(誓いの言葉)を漢字1字に表し述べました。



職場体験学習で学ばせていただいた思い
やりをもって行動することを意識し、将来、
日本航空のグランドスタッフになりたい。



箱を積むと高くなるように、自分も経験や努力を積んで、人の心を動かせる存在になりたい。



「未来の自分へ」生徒代表による作文発表



式の最後には、2年生全員で、保護者の
方々へ感謝の気持ちを伝えました



ご家族の方からいただいた手紙を感動しながら読
んでいる様子（涙ぐみながら読んでいる生徒もいました）

藤山中の図書館で本の貸出を行っています

図書館ボランティア募集中！お力を貸して
くださる方をお待ちしております。（曜日・
時間帯など、お気軽にご相談ください！）



♪藤山中図書館のここが魅力♪

◇絵本から一般書まで、幅広いニーズにお応えできるラインナップ！

↳本屋大賞、芥川賞、直木賞の受賞作や、映画化、ドラマ化で話題の作品も多数。

◇庵野秀明コーナー！

↳言わずと知れた藤山中出身の映画監督！エヴァンゲリオンコーナーあります。

◇藤中生だった頃の自分と出会える！かも？

↳昭和30～50年代の藤中生による文集「めばえ」や、読書感想文コンクール入賞作品を集めた

「わたしの読書」などが、藤山中図書館には資料として残っています。あの頃のあなたの懐かしい作品が見つかるかも？

【2023年3月の予定】開放時間 12:30～16:30

月	火	水	木	金	土	日
		1 ×	2 ○	3 ○	4 ×	5 ×
6 ○	7 ○	8 ○	9 ×	10 ○	11 ×	12 ×
13 ×	14 ○	15 ×	16 ○	17 ○	18 ×	19 ×
20 ○	21 ×	22 ×	23 ○	24 ×	25 ×	26 ×
27 ×	28 ×	29 ×	30 ×	31 ×		



司書3月のおすすめ book

同志少女よ、敵を撃て 逢坂冬馬 著

1942年2月。運命に翻弄され、農村の獵師の娘だった少女セラフィマは、女性狙撃兵になるために訓練学校へ。仲間との日々は、どこかまだ学園もののような明るさを感じますが、やがて独ソ戦で最も激しい前線へ向かいます。多くの人命を失い、彼女たちは何を得て何を失ったのか…。戦争について、女性であることについて考えさせられる、2022年度本屋大賞受賞の傑作小説です。